

小学3年生対象に 交通安全授業

あいおいニッセイ
同和損保東京北

あいおいニッセイ同和損害保険東京北支店（小島卓也支店長）は、板橋区立赤塚小学校で3年生の児童を対象に交通安全の授業「赤塚交通安全マップをつくろう」＝写真＝を2回にわたって行った。

1回目の授業では、同社のテレマティクスデータによる交通安全マップで、学校周辺の危険エリアを確認し、どんな危険があるのかを児童たちが自ら考えた。2回目の授業では、1回目の授業を基に見つけた新たな危険箇所をグループごとに発表。発表に使用した資料は、課題として児童のみで作成したもので、アニメーションや写真を使用し、



質疑応答形式で行った。児童からは「危険地域と安全地域をもっと知りたい」「今度から周りをよく見て歩きたい」などの声が上がリ、安全啓発になったほか、子どもたちの知的好奇心向上にもつながった。

同社地域戦略室の山村勉推進役は「写真からどうして危険なのかを自ら学ぶことが大切」などと学習目的を述べたほか、地域貢献にもつながる

取り組みになったと話した。

同校の南野秀人教諭は「普段関わることのない企業の方と交流し、教員にとっても貴重な経験になった」と語った。